

## 抗 FcεR1α (ヒト IgE receptor) モノクローン抗体 (CRA2)

72-005 100 μg

FcεR1αはアレルギーの原因となるIgEのリセプターのサブユニットで、IgEと直接結合するサブユニットであるが、シグナル伝達には別のサブユニットが必要である。IgEリセプターは1個のα、1個のβ、2個のγサブユニットより構成される4量体である。FcεR1αはマスト細胞や好塩基球等で高発現している。

マウスモノクローン抗体CRA2(AER24)は、FcεR1α上のIgEの結合部位と重複する部位で結合するためIgEが結合したリセプターとは結合しない。CRA1(AER37)抗体は FcεR1α上のIgE結合部位とは異なる部位で結合するためIgEの結合したリセプターとも結合する。CRA1とCRA2モノクローン抗体の両方を用いる事によって、IgEが結合したリセプターの割合を定量することができる。

本製品はマウスハイブリドーマ細胞を無血清培地で培養した培養上清より弊社独自のプロトコールでマイルドな条件で精製したIgG画分である。

用途：ウエスタンブロッティング (〜1 ug/ml)、FACS、免疫組織染色。

CRA1抗体も用いる事によって、IgEとリセプターの結合量を定量できる。

性状：1 mg/ml in PBS buffer (pH 7.4)、50% glycerol、ろ過滅菌済み、azide不含有

Isotype: IgG1 (κ)

保存：-20℃ (長期、-70℃)

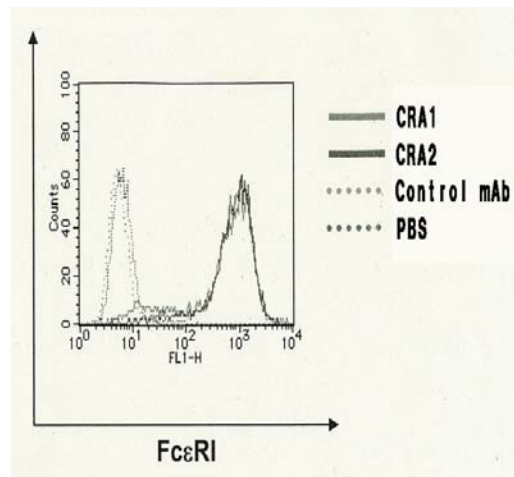
データリンク：UniProtKB/Swiss-Prot [P12319](#) (FCERA\_HUMAN)

文献：本抗体は文献3に記載され、使われた。

1. Ra C *et al* "A macrophage Fc gamma receptor and the mast cell receptor for IgE share an identical subunit." *Nature* **341**:752-754 (1989) PMID: [2529442](#)
2. Hakimi J *et al* "The alpha subunit of the human IgE receptor (FcεRI) is sufficient for high affinity IgE binding." *J Biol Chem* **265**:22079-22089 (1990) PMID: [2148316](#)
3. Takai T *et al* "Epitope analysis and primary structures of variable regions of anti-human FcεRI monoclonal antibodies, and expression of the chimeric antibodies fused with human constant regions." *Biosci Biotechnol Biochem* **64**:1856-1867(2000) PMID: [11055388](#)

図 CRA1及びCRA2抗体を用いた細胞染色によるFACS解析

1. CHO/αβγ (1 × 10<sup>5</sup>) 細胞にCRA1又はCRA2抗体を添加、室温で20分反応させる。
2. PBSで洗浄。
3. anti-mouseIgG goat antibody (FITC標識)を添加し室温で20分反応させる。
4. PBSで洗浄。
5. 洗浄した細胞をFACSで解析。



関連製品：#72-001 抗FcεR1α (ヒトIgE receptor) モノクローン抗体(CRA1)